



2016年7月26日

ニュースリリース

シリコンラボ、「Thunderboard React」開発キットを発表 センサ、プロセッサ、BLE コネクティビティの活用により、IoT 製品の設計期間が短縮

[シリコン・ラボラトリーズ](#)（本社：米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下：シリコンラボ）は、無線センサーノードの携帯端末およびクラウドとの接続を容易にする、費用対効果の高いプロトタイプ作成用プラットフォーム「Thunderboard React」を発表しました。Thunderboard React 開発キットは、BLE (Bluetooth® Low Energy) 機能と IoT 向け高性能 ARM® Cortex®-M4 プロセッサを内蔵し、豊富なセンサを備えたバッテリー駆動デモボードから構成されているほか、Android や iOS デバイス上で実行されるモバイルアプリ用として、オープンソースの設計ファイルおよびソフトウェアが同梱されています。ハードウェアの回路図やファームウェア、モバイルアプリやクラウド型ソフトウェア等はすべて、デベロッパに無償配布されます。

Thunderboard React 開発キットを使用することで、ヘルスケアやフィットネス用ウェアラブル端末、ホームオートメーションやインダストリーオートメーション、車載デバイスやアセットトラッキング等々、これらに向けたインテリジェントなセンサーノードのアプリケーション開発が簡略化され、製品の市場投入までの期間短縮に貢献します。

Thunderboard React キット（デモボード、ファームウェア、モバイルアプリ、クラウド型ソフトウェア同梱）及び Thunderboard React Derby Car キット（Thunderboard React に Pinewood Derby ミニチュア・カーを組込み）の価格・納期は、シリコンラボ国内販売代理店にお問合せください。また、Thunderboard React 各キットの詳細情報は www.silabs.com/daysofthunderboard をご参照ください。また、Thunderboard React の無償モバイルアプリおよび無償クラウド型ソフトウェアのダウンロードは、www.github.com/siliconlabs をご参照ください。

Thunderboard React は、バッテリー駆動のセンサーノードをクラウドデータベースに接続するためのセンサ検知や各種の処理、無線コンポーネントが用意されているため、IoT 製品の設計を簡略化することができます。ボードに組み込まれたセンサが動きや光、環境条件等を測定し、測定されたリアルタイムのデータが Bluetooth でクラウドに送信されます。直感的操作が可能なモバイルアプリにより、これらのデータがスマートフォンやタブレット上に表示され、アプリを使ったボードの制御も可能です。

Thunderboard React を使えば、無線センサ用アプリケーションの開発に RF の専門知識は不要です。このユーザフレンドリーな無線環境開発ツールを使えば、デベロッパは短時間で環境の構築と実行に取り組むことができます。また、認証済みの BLE モジュールにより、グローバルな無線認証取得に必要な時間と作業も必要最小限に抑えることができます。

Thunderboard React キットには、以下の Silicon Labs コンポーネントおよびソフトウェアが同梱されています。

- BGM111 グローバル認証済み BLE モジュール
- Si7021 相対温湿度センサ
- Si1133 UV 指数および環境光センサ
- 6 軸ジャイロセンサーと加速度センサ
- ホール素子位置センサ
- オープンソース設計ファイル
- Android および iOS 用モバイルアプリ

Thunderboard React キットのボードに組み込まれた、高エネルギー効率の各種コンポーネントにより、コンパクトなボタン電池で駆動する IoT ノードの開発が実現します。また、ボードの各コンポーネントの省電力機能を有効に活用できるよう、ファームウェアとモバイルアプリは事前に最適化されています。各コンポーネントは、デベロッパが IoT アプリケーションを Bluetooth でクラウド接続できるよう、組込みや設定変更が簡単に行えるようになっています。

Silicon Labs で IoT 製品担当シニア・バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャを務めるダニエル・クーリーは、次のようにコメントしています。「Thunderboard React と当社の無償ファームウェアおよびソフトウェアプログラムの組み合わせにより、個々のデベロッパやメーカ各社は、BLE 経由でクラウドに接続する無線センサーノードの評価とプロトタイプ作成を簡単かつ柔軟な形で実行できます。これにより、当社のお客様は、エンドユーザにクラウドベースのアナリティクスとビジネスインテリジェンスを実現する、これまでよりさらに競争力があり、高いセキュリティを持つ、実用的な IoT 製品を開発することができます」

また、Thunderboard React とともに、オプションで提供する Pinewood Derby 型ミニチュア・カー・キットは、ユーザーが想定する実用的機能のデモンストレーションには理想的なプラットフォームです。Thunderboard React ボードはこのミニチュア・カーのボディにぴったり収まり、加速度、スピード、走行距離、慣性、近接度、温度と湿度を表示できます。カブスカウトで人気となった Pinewood Derby は、1953 年から続くカブスカウトの伝統であり、これをシリコンラボが「スマートカー化」することで、そのレース感覚を現代風にアレンジしました。Thunderboard React が持つパワフルなセンサー・クラウド間連携機能の実演のため、これを使ったデモを数々の業界イベントで実施してきました。実際の Thunderboard React Pinewood Derby デモの動画を www.silabs.com/daysofthunderboard で紹介しているので、ぜひご覧ください。

シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ (NASDAQ: SLAB 本社、米テキサス州オースチン、www.silabs.com) は、IoT (モノのインターネット)、インターネット基盤、工業制御、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカとして、エレクトロニクス産業の難題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客様に提供します。ソフトウェア及びミックストシグナル設計の分野で無類の技術力を誇る世界クラスのエンジニアリング部門を擁し、初期構想から最終製品までのプロセスを改善するために必要なツールを開発者に提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs> 公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com